

計画事業番号	00862	事務事業名	総合戦略推進事業	担当部署	企画財政部企画課	電話	3606
--------	-------	-------	----------	------	----------	----	------

## 【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	根拠法令等	まち・ひと・しごと創生法(第10条)、北広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議設置条例、北広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部設置規程				
事務事業開始年度	平成27年度	個別計画等	北広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略 北広島市人口ビジョン				
〃 終了予定年度	-						
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

## 【事業概要】

1 総合計画体系	(第 6 章)	にぎわい・活力のあるまち
	(第 4 節)	行財政運営・行革の推進
	(施策 1 )	効率的な行財政運営
2 対象	市民	
3 目的と内容	総合戦略の効果的かつ着実な推進に向けて、戦略に位置付ける施策・事業についてKPI(目標値)に基づく効果等を検証し、PDCAサイクルによる進行管理を行う。	
4 実施内容 (手段)	28年度まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「北広島市人口ビジョン」及び「北広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定(H28.3)およびその進行管理</li> <li>・北広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議、本部会議の開催</li> <li>・国の平成27年度補正予算に対応した「地方創生加速化交付金」の活用</li> <li>・地域再生計画の策定と「地方創生推進交付金」、「地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)」の活用</li> </ul>
	29年度	昨年度と同様であるが、総合戦略の対象事業については引き続き国の交付金を活用しながら事業を実施するとともに、庁内および外部会議において、総合戦略の進捗状況を把握し当該年度の効果検証・見直し等の必要性についても検討する。

## 【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
・総合戦略推進会議の運営 ・進行管理状況の公表	・総合戦略推進会議の開催(2回) ・進行管理状況の公表	・総合戦略推進会議の運営 ・進行管理状況の公表	・総合戦略推進会議の運営(2回) ・進行管理状況の公表	・総合戦略推進会議の運営 ・進行管理状況の公表	・総合戦略推進会議の運営 ・進行管理状況の公表	・総合戦略推進会議の運営 ・進行管理状況の公表 ・次期総合戦略に向けた検討	

## 【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。		「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	総合戦略は、外部会議による効果検証を踏まえた進行管理を行い、国の動きを注視しながら必要に応じて見直しを検討するなど、効果的かつ着実な推進に努める。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			95		317		330		633	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	95		317		330		633	
	① 合計	95		317		330		633		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	0.30	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	1,680	0	1,680	0	1,680	0	2,520	0	
総事業費①+④			1,775		1,997		2,010		3,153	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①総合戦略推進会議の開催	目標値	3	3	3	3
		実績値	2			
	②総合戦略事業の取り組み	目標値	27	36	36	36
		実績値	27			
③次期総合戦略に向けた検討	目標値	-	-	-	1	
	実績値	-	-	-		
④	目標値					
	実績値					
成果指標	①次期総合戦略の策定 【指標の定義(算式等)】	目標値	-	-	-	1
		実績値	-	-	-	
	② 【指標の定義(算式等)】	目標値				
③ 【指標の定義(算式等)】	目標値					
	実績値					

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	総合戦略の策定は、国が制定したまち・ひと・しごと創生法に定める市の努力義務であり、人口減少問題に対応するため不可欠である。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	人口ビジョン及び総合戦略を平成28年3月に策定し、現在、総合戦略に基づき、各種事業を実施している。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	3	総合戦略については、PDCA管理を徹底し、毎年度見直しの必要性を検討する。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	事業費の大部分は外部委員に要する経費となっている。PDCAによる事業の進行管理には、外部委員による効果検証を行う体制となっていることから、事業費の縮小は困難である。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	---	---